外反母趾 全身麻酔

【患者さん用クリニカルパス】

ID：　　患者氏名：　　様

日付	月　日（　）	月　日（　）		月　日（　）～ 月　日（　）	月　日（　）
	入院時	手術前	手術後	術後1～13病日	退院時
達成目標	手術に望むための身体的・精神的準備ができる。		疼痛コントロールができる。		
	術後の経過が分かる。		術後合併症がなく経過できる。	日常生活向上のためリハビリを行える。	退院後の生活について理解できる。
検査・治療・処置	午後に麻酔科医による診察があります。	手術する部位にマーキングを行います。	酸素投与を行います。	医師が創部処置を行います。 定期的に採血、レントゲン撮影を行います。	
説明・指導	看護師が入院生活と手術の流れについて説明します。	義歯・指輪・時計などは 外して下さい。		痛みが強い時は 痛み止めを使うことができます。	再来票をお渡しします。 再来日は必ず受診しましょう。 指示通り生活しましょう。
内服・点滴	常用薬を薬剤師が確認するため薬を回収します。 手術のため看護師が内服を管理します。	許可された薬を内服します。 手術前に点滴を行う場合があります。	医師の指示で抗生剤、鎮痛薬等の 点滴を行います。	手術翌日の朝から内服を再開します。	
食事	制限はありません。夕食まで摂取できます。	朝食から食べられません。 水分は手術2時間前から飲めません。		手術翌日の朝から食事が出ます。それ以降制限はありません。	
生活・行動・リハビリ	制限がある場合は適宜説明を行います。		手術後は翌朝までベッド上安静になります。	 手術後は踵歩行になります。 動ける範囲についてはその都度説明致します。 ベッド上では脚を高い位置へ上げていただきます。	
清潔	制限はありません。	シャワー浴はできません。		シャワー浴を開始します。	
その他		手術中、ご家族の方は病院内で待機してください。 手術の入室時間は手術の進行状況に伴い変更することがあります。 医師からの手術説明は他の手術の関連でお待たせすることがあります。		転倒しないように注意して過ごしてください。	

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

岩手医科大学附属病院

整形外科